

経営
フォーカス

172

社長の資質は大丈夫？

㈱中小企業総合研究所
主席研究員 坂東 輝夫

失礼な言い方ながら、最近は経営者の質的劣化が進んでいるのではないかと、という気がする。もっとハッキリ言えば、社長の資質が悪くなってきたのではないかと、という懸念である。もちろん、この観測が外れていれば、これほど望ましいことはない。しかし、コムスン、フルキャスト、ミートホープ、ブックオフコーポレーションなどと最近話題になった社名を並べると、社長さんの実態がそれほど安心しておれないものだということがよくわかるのではないかと。

介護大手のコムスンや食肉加工販売のミートホープについては新聞などで詳しく報道されている（それも経済面だけでなく、社会面でも）から、説明は不要だろう。コムスンはとうとう介護事業からの撤退を迫られたし、ミートホープは自己破産の申請を余儀なくされた。

コムスンは人材派遣のグッドウィル・グループの子会社だったが、親会社のグッドウィル自体も違法派遣を繰り返すことで噂の絶えない企業だった。折口雅博社長（コムスンでは会長）に批判の声が上がったのは当然だろう。ミートホープについては、一連の食肉偽

装が田中稔社長の指示だったことがわかってきて、やはり批判が高まっている。

人材派遣のフルキャストも、派遣が禁じられている業種に登録スタッフを派遣したとして、厚労省から事業停止命令を受けた。同社は平野岳史会長兼グループCEOが軽作業の請負事業に注目して事業を展開、創業からわずか10年足らずで東証1部に上場を果たした。登録スタッフを174万人（累積）も抱え、毎日1万2000人も労働力を供給するという大手ぶりだが、その実態はおよそ東証上場企業とは思えぬお粗末さだった。県営宮城球場の命名権を取得するなど、企業の知名度を高める派手な言動はあったが、企業経営に欠かせない法令順守という視点は皆無だったことになる。フルキャストにしる、グッドウィルにしる、何度も厚労省から注意を受けながら、違法派遣を繰り返していた点を見ると、脇の甘さにとどまらず、確信犯の感じさえる。

「新・古書店」といわれるブックオフコーポレーションに至っては、創業者である坂本孝会長がリベート受け取りや不正会計、従業員に対するセクハラ、パワハラなどを起こした（同社調査委員会の

最終報告による)として、自らが任命した後任社長ともども辞任(社長は退任)するというだらしなさである。不正に受け取ったりペートはもちろん、本来帰属すべきブックオフに全額返済することを約束させられた。

同社は古本の売買価格の決め方などをマニュアル化して、古書買い取りに不可欠なベテランの“目利き”を不要にし、アルバイト中心で店舗網を拡大するという古書店には珍しいビジネスモデルを確立した。創業から15年余で店舗チェーンを1000店にまで伸ばしたというから、時代に合ったビジネスモデルだったのだろう。2代目社長にアルバイト出身の女性社長を抜擢するなど、ベンチャー経営者らしい采配で話題を集めたものだった。

ただ、いくら同社が時代に合った企業だったとしても、社長が不正経理やセクハラに手を染めるようでは、救いようがない。上に挙げた折口、平野、坂本の各氏はいずれも創業者で、それも成功した辣腕創業者と言えるが、以上の事例を見ると創業者の資質もずいぶん落ちたものと言わざるを得ない。折口、平野氏は40歳代、田中、坂本氏は60歳代というのを見ると、年齢に関係なく経営者の劣化は進んでいると見ていいだろう。それだけ、事態は深刻ともいえる。

では、なぜ経営者の質的劣化が進んでいるのか。上に挙げた問題企業の社長個々の資質に原因があるのは当然だろうが、それ以上に企業を取り巻く環境で規

制緩和が進んだ影響が大きいと思う。官庁によるきめ細かい事前チェックを受けることなく、企業が自己責任で自由に事業展開出来るようになったのが最近の特徴だろう。その代わり、不正があったら事後に監督官庁から厳しく処罰される。

こういう新しい環境が、経営者の資質を厳しく問いただすようになったといえるのではないか。自由に事業活動が行えるようになった分、経営者の責任が厳格に問われるようになるのは当然だろう。つまり、市場の中で経営者の真贋が厳しく問われるようになったのである。当然ながら、利益追求のために何をしてもいいのではない。ルール(法令)を守ってどう正しく利益を上げていくのか、それが経営者の課題になってきた。経営者の倫理が問われているのである。その点、上記の事例企業の社長さんは、(失礼を承知で言えば)経営者としての適格性が疑わしい。少なくとも、規制緩和時代にふさわしい経営姿勢とは言いにくい。

以上の点と直接関係がないとはいえ、大阪証券取引所が7月に上場企業の行動規範を作り、不祥事が発覚した企業の上場廃止に向けた制度を整備した点は見逃せない。悪質な企業を市場から退場させるつもりなのである。似たような動きはジャスダック証券取引所にもある。反社会的勢力と関係する事実が判明した企業を上場廃止にする規則を運用し始めたからである。劣化した経営者は市場から淘汰される時代が始まったといえる。